

申し込み開始 第1回オープンスクール

平成三十年度第一回オープンスクールは六月三十日（土）に開催いたします。
今回は「エンジョイ学校編」として、分散会では高校の三教科の授業体験ができ、また特色ある各コースの授業体験ができるなど楽しんでいただける内容が盛りだくさんとなっています。
全体会や各分散会の詳細は、本校ホームページや左記QRコードで本校のフェイスブックから是非ご確認ください。またお申し込みは本校ホームページにあります「申し込みフォーム」から入力をお願いたします。
中学生の皆様にもぜひご参加ください。



倉敷高校新聞

(第2号)



【所在地】岡山県倉敷市鳥羽 283【HP】<https://kurashiki.ac.jp>

【校長】守屋 孝治

【発行】倉敷高等学校入試広報部 平成30年5月30日

特集 校外研修(全学生) クラスの絆深まる

本校では新たなクラス内の親睦や信頼感を深める一環として、毎年四月下旬から五月の初旬にかけて、合宿や校外研修を実施しています。一年生の合宿は以下のように入宿されました。
平成三十年四月二十六日（木）から二十八日（日）までの二泊三日の行程で普通科特別進学コースがU・Aゼンセン中央教育センターで勉強合宿を行いました。
普通科総合の生徒は五月一日（火）から一泊二日で広島県福山市のしまなみビレッジでオリエンテーション合宿を実施しました。
また、四月二十七日（金）より一泊二日で、国立吉備青少年自然の家にて生徒たちが自分で計画した商業科オリエンテーション合宿を実施しました。
そして二・三年生は合宿ではなく、校外研修でクラスの親睦を深めました。二年生は姫路セントラルパークへ、三年生はヒルゼン高原センター・ジョイフルパークへと向かいました。
全学年充実した研修で絆を深めることができました。

高校生としての心構え～新入生オリエンテーション～

商業科では、倉敷高校の生徒として三年後を見据え、キャリア教育を中心とする研修を実施しました。「挨拶や礼儀」・「探究活動」・「身だしなみ」・「社会人として必要なこと」といった資格などを通じた進学や就職の方法を学び、進路意識の高揚に繋がりました。
また、ゲストとして香川大学経済学部に進学した藤澤慎太郎さん（倉敷市立味野中学校出身）をお招きしました。目的意識を持ちつつ、これからの高校生活を送る事の大切さなどを話してもらいました。
生徒それぞれが、ゴールイメージを持ちつつこれからの高校生活をスタートするきっかけとなる合宿となりました。

写真

全員でおおきな声で挨拶を交わす様子



写真

クラスメイトと楽しむ様子

高校生としての学びを知る～新入生オリエンテーション～

特別進学オリエンテーション合宿は、国立・難関大学現役合格を達成するための学習計画の立て方や、学習方法を中心に学びました。
学習の時間では教科の内容からミスノートの作り方、本原理事長の講話をはじめとする各種講話を通して、高校生三年間のビジョンを考えました。
また、班に分かれてのレクリエーション、バーベキューでの夕食など、生徒同士の相互理解を深めるとともに、教職員と生徒間の信頼感も深められるようなイベントもありました。
新しいクラスとなり、不安もあったようですが、クラスで放課後に集まって勉強している様子が見られるなど、大変クラスの親睦も深まったようでした。

写真

学びあいの様子



写真

自分たちで計画した内容を連絡する班長たち



笑顔溢れる
新たな一歩

普通科総合のオリエンテーション合宿では、高校生になり、基本的な生活習慣を確立し、高校生たる資質を醸成すること、礼法や集団行動などを学習し、協力・責任・規律の大切さを学ぶといったことを目的に実施されました。
目玉として「倉敷スタンダード」と題した、高校生としてふさわしい姿を身につける研修を実施しました。高校生活が始まり、一ヶ月がたとうとするなかで、改めて気を引き締める機会となりました。
オリエンテーション合宿から帰ってきた生徒たちは授業も集中して取り組み、一人ひとりが高校生にふさわしい姿を見せてくれています。

二・三年生を対象に実施された校外研修は、二年生は姫路セントラルパークへ、三年生はヒルゼン高原センター・ジョイフルパークへと向かいました。あいにくの雨では過ごすごうでしたが、充実した一日を友人と交流した後は、さまざまな動物や植物を見学・観察し、生命と自然の大切さを学びました。研修後の感想では「生物の多様性について改めて考えさせられた。動物や自然の保護について、さらに環境問題について考え、行動したい」と書いてくれた生徒もいました。

自然の大切さを知った校外研修

絆づくりの第一歩～新入生オリエンテーション～